

Zscaler Internet Access によるデータ / コンテンツ主権の実現

データ / コンテンツ主権に関するメリット

IP 制限のあるコンテンツへのシームレスかつ安全なアクセス

地理的場所やソース IP の制限により地域内のユーザーのみを受け付ける Web サイトやアプリケーションへのアクセスを、運用上の負担なしで可能にします。

業界をリードするきめ細かな制御

ユーザー、部門、場所、グループ、ソース、接続先 URL などのさまざまな基準に基づいたきめ細かい制御を通じ、コンテンツのローカライズを構成できます。

専用 IP

Zscaler またはお客様が用意した専用の IP を使用することで、特定のリソースやサードパーティーの SaaS アプリケーション、ソース IP に基づく許可リストを実装したステップアップ認証ポータルへのアクセスを制御できます。

マルチレベルの冗長性

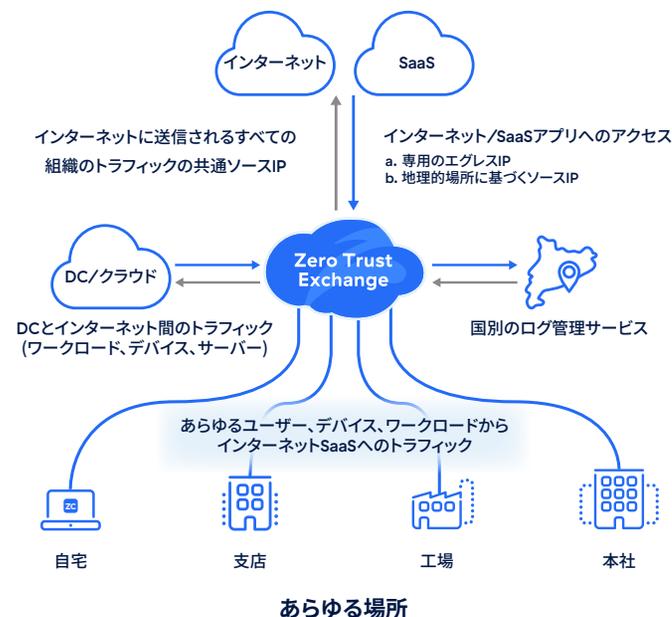
冗長性とレジリエンスが組み込まれた設計のため、ユーザー トラフィックが Zscaler のどのポイント オブ プレゼンス (PoP) でサービスを受けているかに関係なく、地域制限を設けられたコンテンツをユーザーに確実に配信できます。

Zscaler のデータ / コンテンツ主権ソリューションについて

インターネットや SaaS のユーザーは、いつでも必要なコンテンツにアクセスできることを求めています。しかし、実際には政府や金融機関などの企業によって、IP や地理的場所に基づくさまざまな壁や慣行が設けられ、その妨げになっています。

オンライン コンテンツへのアクセスは、現地の法律、ライセンス契約、規制ポリシーによって、ユーザーの場所に基づいて制限または拒否される場合があります。さらに、多くのアプリケーションでは、アクセスのために特定の IP アドレスの許可リストが必要となり、共有環境やクラウド環境では課題が生じます。結果として、この IP の壁による問題を解決できない組織では、生産性を高めるために必要なリソースへのアクセスをエンド ユーザーに提供できません。同様に、サイバー脅威の増大、規制のギャップ、外国の技術の利用を背景に、地域内でのデータ保管に対する要求は厳格化しており、データ主権の要件も強化されています。

Zscaler Internet Access™ (ZIA™) は、ローカル コンテンツへの安全で高速なアクセス、国内でのデータ ログ管理、ソース IP が制限されたコンテンツへのアクセスを可能にします。Zscaler のクラウド ネイティブ ソリューションは、他のベンダーと異なり、柔軟性を提供し、運用負荷を軽減します。



主な機能



専用 IP

- 組織専用の IP アドレスを利用することで、許可リストに登録された IP アドレスのみを受け付けるアプリケーションへのアクセスを大規模に実現
- Zscaler またはお客様所有の IP アドレス
- ゼロトラストへの移行の簡素化



コンテンツ主権

- Zscaler の PoP がない国のユーザーにローカル コンテンツを配信
- 国や大陸の壁を越えてスムーズなビジネス環境を実現



データ主権

- 国別のログ管理プレーン（インド、日本、オーストラリア）
- 地域内でのデータ保管に関する規制要件に対応



Zscaler (NASDAQ: ZS) は、より効率的で、俊敏性や回復性に優れたセキュアなデジタルトランスフォーメーションを加速しています。Zscaler Zero Trust Exchange は、ユーザー、デバイス、アプリケーションをどこからでも安全に接続させることで、数多くのお客様をサイバー攻撃や情報漏洩から保護しています。世界 150 拠点以上のデータセンターに分散された SASE ベースの Zero Trust Exchange は、世界最大のインライン型クラウドセキュリティプラットフォームです。詳細は、zscaler.com/jp をご覧いただくか、Twitter で [@zscaler](https://twitter.com/zscaler) をフォローしてください。